Pietro

第20期 中間事業報告書

平成16年4月1日から平成16年9月30日まで

20th Mid-term Business Report

株式会社 ピエトロ

証券コード：2818

Pietro Topics トピックス

Food ●秋の新商品

「ピエトロ パスタソース」を5つの味で新発売

当社は今年4月の組織改正により、従来のドレッシング事業部を食品事業部として改編し、パスタ関連商品をはじめとする総合食品メーカーの道を歩み始めました。

今秋は新商品として、レトルト「ピエトロ パスタソース」5品を発売いたしました。商品パッケージには、新しい試みとして「食べかたTWO WAY」という黄色のマークをつけています。これは単にパスタソースとして召し上がっていただくだけではなく、ちょっとしたアレンジで“楽しい食べ方”ができることを当社からご提案するためです。

●パスタソース
各130g（1人前）￥367（税込）

たっぷりトマトのポモドーロ

クラッシュトマトやダイストマトなどをふんだんに使った、まさにレストランの味のトマトソース。原材料中70%以上を占めるたっぷりのトマトが、独特の甘みを引き立てます。

チキンのトマト煮込み

ボンゴレクリーム

あさりを白ワインでじっくり加熱し、牛乳や生クリーム、バターで煮込んだ贅沢なクリームソース。あさりの旨味がしっかりと溶けこんだ味わい深いソースです。

あさりのクリームリゾット

ボロネーゼ

ご好評いただいてきた「ミートソース」に、トマトを増量。たっぷりのひき肉と香味野菜を赤ワインやデミグラスソースでじっくり煮込み、大人の味の「ボロネーゼ」として生まれ変わりました。

キーマカレー

カルボナーラ

たっぷりの牛乳とクリームチーズに卵黄をあわせ、やさしい味に仕上げました。大きめのベーコンとマッシュルームが美味しさを一層引き立てます。

マカロニグラタン

なすとひき肉

なすとひき肉という抜群の組み合わせの具材をピリ辛のトマトソースで仕上げました。ピエトロレストランでも長年人気のメニューです。

ミートソースドリア

スパドレシリーズ5作目の新テイストは、幅広い層に人気の「ペペロンチーノ」

ボトル入りの簡単パスタソース「ピエトロのスパドレ」シリーズに、5種類目の「ペペロンチーノ」が、今秋登場しました。ガーリックと唐辛子をじっくりローストし、香りと辛みを十分に引き出したパスタソースです。茹でたスパゲティにスパドレを混ぜるだけで、本格的な「ペペロンチーノ」がお楽しみいただけます。

●スパドレペペロンチーノ
180ml（6人前）￥378（税込）

Restaurant&MIOMIO

●複合商業施設や話題のニュースポットに「ミオミオ」が続々と出店。

「ピエトロパスタ ミオミオ」は、美味しいパスタをもっと手軽にお楽しみいただけるように開発した、新しいスタイルのパスタ専門ファストフード店です。

より多くのお客様に知られ、またお楽しみいただけるよう、集客率の高い施設やランドマークを中心に展開しています。

6/4　福岡「ダイヤモンドシティ・ルクル」に出店

今年6月4日にオープンした九州最大級の複合商業施設で、2階のフードパーク内にミオミオを出店。同時に、建物1階にはレストランも出店いたしました。

●所在地
福岡県糟屋郡粕屋町
大字酒殿字老ノ木192-1
ダイヤモンドシティ・ルクル
TEL. 092-939-7667
　　2F（ミオミオ）
TEL. 092-939-7551
　　1F（レストラン）

「ミオミオ ダイヤモンドシティ 粕屋店」

レストラン「ピエトロ ダイヤモンドシティ かすや店」も同時に出店

7/9　東京「池袋サンシャインシティアルタ」に出店

池袋のサンシャインシティ内にある複合商業施設です。ミオミオの主なターゲットである若者向けのショップが多数ある中、地下1階に7月9日出店いたしました。

●所在地
東京都豊島区東池袋
3-1-3
池袋サンシャインシティアルタ
B1F
TEL. 03-5958-2430

「ミオミオ 池袋サンシャインシティ アルタ店」

9/14　東京「丸の内オアゾ」に出店

JR東京駅丸の内北口に今年9月14日オープンした各種ショップ、レストラン、ホテル、オフィスからなる複合街区。ミオミオは地下1階にテイクアウト専門店として出店いたしました。

●所在地
東京都千代田区丸の内
1-6-4　丸の内オアゾB1F
TEL. 03-5220-3060

「ミオミオ 丸の内オアゾ店」

To Our Shareholders 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り、誠に有難く、厚くお礼申し上げます。
ここに当社第20期中間期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の営業概況をご報告させていただきますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

経営成績

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、輸出の拡大に伴い、設備投資の増加や企業収益の回復により、景気は堅調に推移いたしました。
食品業界におきましては、消費税総額表示の影響により、一時的に消費が低迷するとともに販売価格の下落により、厳しい状況で推移いたしました。
また、外食業界におきましても、7月までは景気の拡大に伴い回復基調で推移いたしましたが、8月後半からの相次ぐ台風上陸など天候不順により売上が減少するなど、激しい変動が見られました。
このような状況の中で、当社グループでは、食品事業においては、エリア別販売戦略の強化を図り、レストラン事業及びミオミオ事業においては、積極的なメニュー開発及び店舗のスクラップ&ビルドに取り組んでまいりました。
この結果、当中間連結会計期間の連結売上高は52億3百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は4億85百万円（前年同期比4.8%増）、経常利益は4億48百万円（前年同期比6.5%増）となり、増収増益を果たすことができました。一方、固定資産減損会計の早期適用による減損損失12億69百万円及び連結子会社（PIETRO SEOUL Co., Ltd.）における貸倒引当金繰入額1億37百万円等の特別損失15億48百万円を計上した結果、中間純損失7億38百万円となりました。

通期の見通し

今後のわが国の経済は、緩やかな景気回復基調で推移するものと思われます。
このような状況のもと、当社グループは、平成16年12月9日に創業25周年目を迎えます。これを機に、気持ちを新たに、創業の原点に返り、「美味しいもの作り」と「楽しい食べ方の提案」に努めてまいります。
平成17年3月期連結業績予想につきましては、平成16年10月8日公表のとおり、売上高101億44百万円（前期比1.2%増）、営業利益7億13百万円（前期比1.2%増）、経常利益6億34百万円（前期比3.5%増）と増収増益の見込みですが、減損損失等の特別損失計上により、当期損益段階では、当期純損失7億6百万円を予想しております。
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

平成16年12月

代表取締役社長　村田邦彦

Business Segment Overview

セグメント別の概況

●食品事業

食品事業につきましては、前連結会計年度に引き続き首都圏・関西地区の販売を強化するとともに、昨秋から今春にかけて販売を開始した「たまねぎフレンチ」「黒ごまシーザー」の拡販を図ってまいりました。また、今秋（平成16年9月）から新発売のパスタソース5種類（ボロネーゼ、たっぷりトマトのポモドーロ、カルボナーラ、ボンゴレクリーム、なすとひき肉）及びスパドレ「ペペロンチーノ」の拡販に取り組み、好調なスタートをすることができました。

新規事業の乳製品につきましては、販売チャネルの拡大とブランドイメージの浸透に努めてまいりました。

通信販売につきましては、新しい試みとして、旬のフルーツをまるごと美味しく煮詰めた季節・数量限定の「フルーツコンポート」を発売いたしました。

この結果、売上高は25億77百万円（前年同期比2.3%増）となりましたが、売上拡大に向けた販売促進費の増加等により営業利益は9億16百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

● レストラン事業

レストラン事業につきましては、立地やお客様層にあわせた味・雰囲気・サービスの三拍子そろった画一化しない店作りに努めるとともに、メニューの開発にも注力し、季節野菜の新しい食べ方を提案した新メニュー「サラダ学校」のシリーズ化等を実施いたしました。一方、食材価格の引き下げや物流改善による原価の低減にも取り組んでまいりました。経費面では、ブランド価値を高めるため、販売促進費の効率的な投入を図ってまいりました。店舗展開では、直営店において、4月にミオミオ事業の「ピエトロミオミオプラスヨドバシ博多店」（福岡市博多区）をレストラン事業に業態変更し、5月には東京地区レストランにおける広告塔の役割を果たしていた「ピエトロコルテ・アクアシティお台場店」（東京都港区）を閉店する一方、「ダイヤモンドシティかすや店」（福岡県糟屋郡粕屋町）を6月に新規出店いたしました。

しかしながら、競争激化による既存店の減収や8月後半からの台風及び天候不順の影響により、売上高は22億5百万円（前年同期比2.6%減）となりました。なお、経費の効率化により、営業利益は82百万円（前年同期比38.0%増）となりました。

● ミオミオ事業

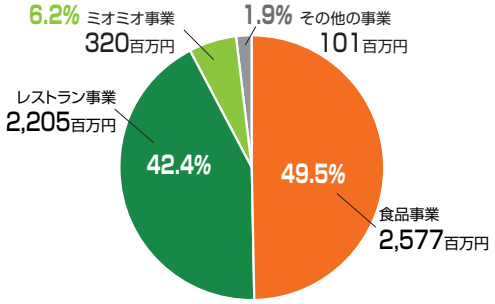
ミオミオ事業につきましては、定番メニューの「サラダパスタ」の充実に加え、季節のフェアメニューの開発強化を図るとともに、お客様の視認性を高めるための看板表示変更等を実施し、販売力の強化に努めてまいりました。また、店舗オペレーションの標準化にも取り組んでまいりました。店舗展開では、直営3店舗、FC（フランチャイズ）1店舗の新規出店をいたしました。

この結果、売上高は3億20百万円（前年同期比1.5%増）となりましたが、営業損益は1億31百万円の損失となりました。

● その他の事業

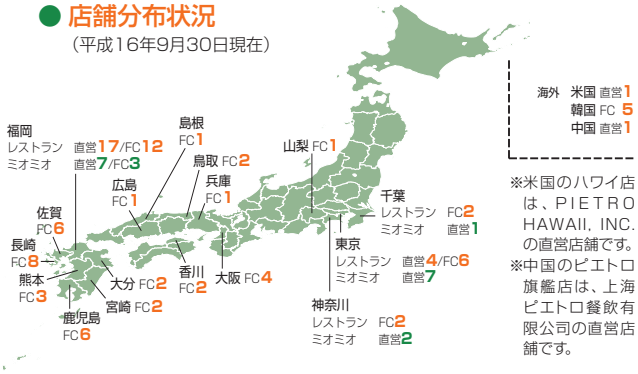
その他の事業につきましては、本社ビルの賃貸事業の入居率の高まりにより、売上高は1億1百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は52百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

● セグメント別売上構成比　5,203百万円



● 店舗分布状況

（平成16年9月30日現在）

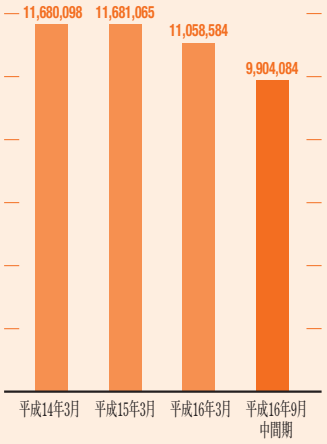


※米国のハワイ店は、PIETRO HAWAII, INC.の直営店舗です。
※中国のピエトロ旗艦店は、上海ピエトロ餐飲有限公司の直営店舗です。

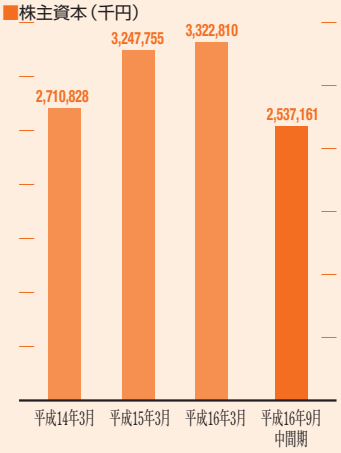
Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

Consolidated Balance Sheets
連結貸借対照表

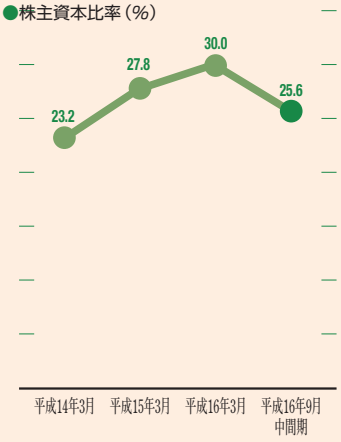
■総資産（千円）



■株主資本（千円）



●株主資本比率（%）



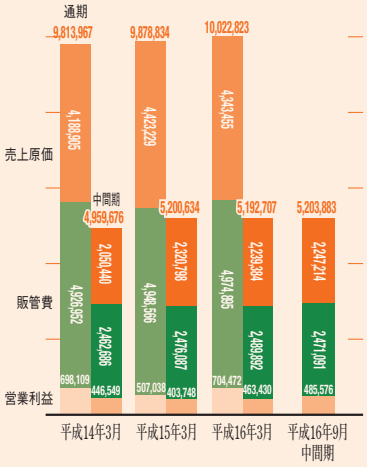
（単位：千円）

科　目	第19期中間（平成15年9月30日現在）	第20期中間（平成16年9月30日現在）	第19期（平成16年3月31日現在）
流動資産	**2,763,985**	**2,410,525**	**2,489,148**
現金及び預金	1,347,167	1,059,535	1,093,418
預け金	62,251	54,361	58,513
売掛金	872,455	965,948	959,278
たな卸資産	145,218	152,044	150,563
その他	340,053	179,161	239,773
貸倒引当金	△3,161	△527	△12,399
固定資産	**8,763,834**	**7,491,810**	**8,565,937**
有形固定資産	6,606,600	5,233,053	6,525,607
建物及び構築物	2,857,768	2,619,451	2,851,134
土地	3,265,504	2,246,584	3,253,918
その他	483,327	367,016	420,554
無形固定資産	167,034	121,282	146,102
営業権	149,705	106,940	128,322
その他	17,328	14,341	17,780
投資その他の資産	1,990,200	2,137,474	1,894,227
差入敷金保証金	1,095,677	984,040	1,098,061
繰延税金資産	219,238	707,268	194,942
その他	680,079	587,665	606,036
貸倒引当金	△4,795	△141,500	△4,812
繰延資産	**5,248**	**1,749**	**3,498**
資産合計	**11,533,067**	**9,904,084**	**11,058,584**
流動負債	**3,523,210**	**3,336,642**	**3,457,696**
買掛金	486,521	504,048	486,421
短期借入金	1,320,871	1,150,000	1,319,254
一年以内返済予定長期借入金	803,172	835,032	810,832
未払法人税等	202,166	145,918	162,837
賞与引当金	72,656	67,763	69,819
その他	637,822	633,879	608,532
固定負債	**4,670,009**	**4,029,858**	**4,277,680**
長期借入金	3,872,113	3,337,081	3,466,697
長期未払金	381,895	249,978	373,791
退職給付引当金	47,813	47,859	46,133
役員退職慰労引当金	247,126	249,334	260,587
その他	121,061	145,604	130,472
負債合計	**8,193,219**	**7,366,500**	**7,735,377**
少数株主持分	**—**	**421**	**395**
資本金	**474,400**	**474,400**	**474,400**
資本剰余金	**516,922**	**516,922**	**516,922**
利益剰余金	**2,396,750**	**1,630,877**	**2,425,036**
その他有価証券評価差額金	**4,734**	**8,945**	**8,366**
為替換算調整勘定	**△52,887**	**△93,911**	**△101,843**
自己株式	**△72**	**△72**	**△72**
資本合計	**3,339,848**	**2,537,161**	**3,322,810**
負債、少数株主持分及び資本合計	**11,533,067**	**9,904,084**	**11,058,584**

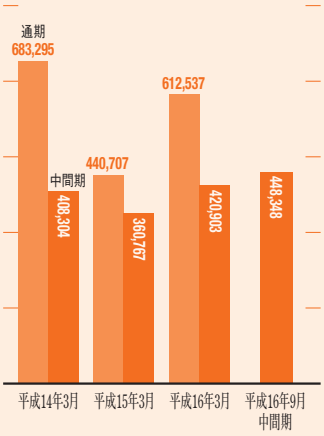
Consolidated Statements of Income

連結損益計算書

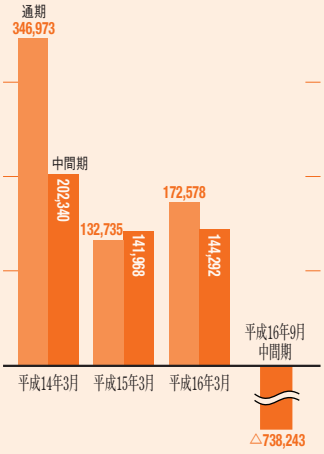
■売上高（千円）



■経常利益（千円）



■当期純利益（千円）



（単位：千円）

科　目	第19期中間（自平成15年4月1日 至平成15年9月30日）	第20期中間（自平成16年4月1日 至平成16年9月30日）	第19期（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）
売上高	5,192,707	5,203,883	10,022,823
売上原価	2,239,384	2,247,214	4,343,455
売上総利益	2,953,322	2,956,668	5,679,368
販売費及び一般管理費	2,489,892	2,471,091	4,974,895
営業利益	463,430	485,576	704,472
営業外収益	5,668	9,136	8,789
受取利息	1,108	526	2,096
その他	4,559	8,611	6,693
営業外費用	48,195	46,366	100,724
支払利息	39,232	34,611	76,020
その他	8,962	11,755	24,703
経常利益	420,903	448,348	612,537
特別利益	4,050	9,858	5,495
前期損益修正益	4,050	—	4,050
固定資産売却益	—	9,858	—
投資有価証券償還益	—	—	1,445
特別損失	112,811	1,548,813	181,406
固定資産売却損	48,353	—	48,353
固定資産除却損	44,766	102,902	74,540
減損損失	—	1,269,403	—
貸倒引当金繰入額	—	137,131	9,208
その他	19,691	39,376	49,305
税金等調整前中間（当期）純利益又は純損失（△）	312,142	△1,090,606	436,627
法人税、住民税及び事業税	233,059	138,090	306,180
法人税等調整額	△65,209	△490,176	△41,787
少数株主損失	—	277	343
中間（当期）純利益又は純損失（△）	144,292	△738,243	172,578

Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

Consolidated Statements of Shareholders' Equity
連結剰余金計算書

（単位：千円）

科　目	第19期中間（自平成15年4月1日 至平成15年9月30日）	第20期中間（自平成16年4月1日 至平成16年9月30日）	第19期（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）
[資本剰余金の部]			
資本剰余金期首残高	516,922	516,922	516,922
資本剰余金中間期末（期末）残高	516,922	516,922	516,922
[利益剰余金の部]			
利益剰余金期首残高	2,308,373	2,425,036	2,308,373
利益剰余金増加高	144,292	—	172,578
中間（当期）純利益	144,292	—	172,578
利益剰余金減少高	55,915	794,158	55,915
中間（当期）純損失	—	738,243	—
配当金	55,915	55,915	55,915
利益剰余金中間期末（期末）残高	2,396,750	1,630,877	2,425,036

Consolidated Statements of Cash Flows
連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科　目	第19期中間（自平成15年4月1日 至平成15年9月30日）	第20期中間（自平成16年4月1日 至平成16年9月30日）	第19期（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	620,397	449,871	894,619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△310,639	△58,664	△364,355
財務活動によるキャッシュ・フロー	△422,970	△463,025	△864,881
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,422	3,783	△11,504
現金及び現金同等物の増減額（減少:△）	△118,634	△68,034	△346,121
現金及び現金同等物の期首残高	1,445,553	1,099,432	1,445,553
現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高	1,326,919	1,031,397	1,099,432

単体財務諸表 Non-Consolidated Financial Statements

Non-Consolidated Balance Sheets
単体貸借対照表

（単位：千円）

科　目	第19期中間（平成15年9月30日現在）	第20期中間（平成16年9月30日現在）	第19期（平成16年3月31日現在）
流動資産	2,597,183	2,328,429	2,383,252
固定資産	8,935,920	7,868,166	8,865,795
有形固定資産	6,306,643	4,929,474	6,214,101
無形固定資産	17,256	14,269	17,708
投資その他の資産	2,612,020	2,924,422	2,633,985
繰延資産	5,248	1,749	3,498
資産合計	11,538,352	10,198,345	11,252,547
流動負債	3,400,827	3,234,462	3,340,150
固定負債	4,403,540	3,855,725	4,057,276
負債合計	7,804,367	7,090,188	7,397,426
資本金	474,400	474,400	474,400
資本剰余金	516,922	516,922	516,922
利益剰余金	2,737,998	2,107,961	2,855,503
その他有価証券評価差額金	4,734	8,945	8,366
自己株式	△72	△72	△72
資本合計	3,733,984	3,108,157	3,855,120
負債資本合計	11,538,352	10,198,345	11,252,547

Non-Consolidated Statements of Income
単体損益計算書

（単位：千円）

科　目	第19期中間（自平成15年4月1日 至平成15年9月30日）	第20期中間（自平成16年4月1日 至平成16年9月30日）	第19期（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）
売上高	5,101,623	5,102,625	9,819,720
売上原価	2,234,456	2,238,458	4,325,869
売上総利益	2,867,166	2,864,166	5,493,851
販売費及び一般管理費	2,359,337	2,307,796	4,684,209
営業利益	507,828	556,369	809,641
営業外収益	5,705	8,568	8,226
営業外費用	48,002	42,887	95,897
経常利益	465,531	522,051	721,971
特別利益	4,050	9,858	5,495
特別損失	102,193	1,589,869	146,677
税引前中間（当期）純利益又は純損失（△）	367,387	△1,057,959	580,788
法人税、住民税及び事業税	233,000	138,000	306,000
法人税等調整額	△42,274	△504,333	△19,378
中間（当期）純利益又は純損失（△）	176,662	△691,625	294,166
前期繰越利益	63,444	105,082	63,444
中間（当期）未処分利益又は未処理損失（△）	240,107	△586,543	357,611

Corporate Profile 会社の概況

会社概要（平成16年9月30日現在）

会社名	株式会社ピエトロ
英訳名	PIETRO Co., Ltd.
創業	昭和55年12月9日
設立	昭和60年7月29日
資本金	4億7,440万円
本社所在地	〒810-0001 福岡市中央区天神三丁目4番5号 電話 092-716-0300
代表者	代表取締役社長　村田 邦彦
従業員数	正社員223名 臨時従業員（7.5時間換算）478名
事業内容	食品事業 レストラン事業 ミオミオ事業 その他の事業（本社ビル等の賃貸）
支社・営業所	東京支社・福岡営業所・大阪営業所・ 広島営業所・名古屋営業所・札幌営業所
工場	古賀第一工場・古賀第二工場
店舗	レストラン　直営店23店舗　FC店66店舗 ミオミオ　直営店17店舗　FC店　3店舗

役員（平成16年12月1日現在）

代表取締役社長	村田 邦彦	社外取締役	上野 光典
取締役（製造部長）	北原 幸徳	社外取締役	臼杵 昭子
取締役	平塚 利典	社外取締役	藤野 軍次
取締役（名誉相談役）	西川 啓子	常勤監査役	江頭 紀夫
		監査役	田中 良明

執行役員 食品事業部 副本部長	小川 勝三
執行役員 レストラン事業部長	渡邉 浩之
執行役員 ミオミオ事業部長	興津 龍太郎
執行役員 社長室長	高橋 泰行
執行役員 総務部長	大坪 康浩
執行役員 経理部長	山本 健一

Stock Information 株式の情報

（平成16年9月30日現在）

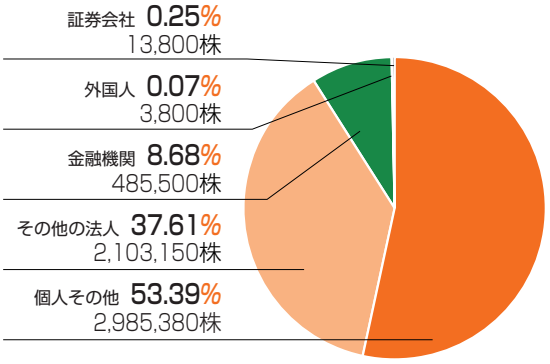
株式状況

会社が発行する株式の総数	18,000,000株
発行済株式総数	5,591,630株
株主数	4,586名

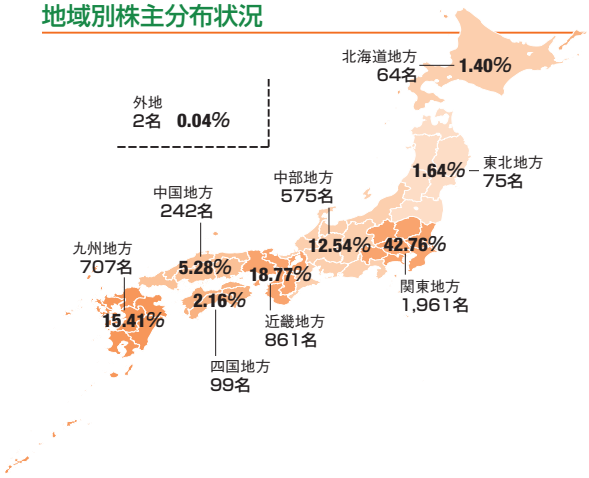
大株主

大株主名	持株数（株）	議決権比率（%）
株式会社ムラタ	1,944,250	34.77
村田邦彦	1,061,850	18.99
西川啓子	434,580	7.77
株式会社西日本銀行	185,500	3.31
ピエトロ従業員持株会	70,300	1.25

所有者別株式分布状況



地域別株主分布状況



● 株主優待のご案内

1. 優待内容

次の基準の保有株式数に応じて年1回贈呈いたします。

(1) 100株以上～500株未満保有株主様	1,000円相当の当社製品
(2) 500株以上～1,000株未満保有株主様	2,000円相当の当社製品
(3) 1,000株以上保有株主様	3,000円相当の当社製品

2. 対　象

毎年3月31日現在の当社株主名簿及び実質株主名簿に記載された1単元（100株）以上保有する株主様。

3. 贈呈時期

毎年6月中に株主名簿に記載された住所へ発送いたします。

「洋麺屋ピエトロ」が福岡市天神にオープンしたのは昭和55年12月。
たった6人でスタートした小さなレストラン。
スパゲティが茹で上がるまでの時間に出していたサラダのドレッシングが「美味しい」と評判になりました。
やがて近所の主婦がドレッシングを分けてほしいとお店に来られ、
その時ワインの空き瓶にお分けしたのが今のピエトロドレッシングのはじまりです。
こうして生まれたピエトロ物語の背景にいつもあるのは、お客様への感謝の気持ち。
初心を大切にピエトロ物語を継続させていくとともに、
これからも「美味しさ」にこだわり続けます。

キリトリ線

お手軽レシピ

秋の新商品「スパドレペペロンチーノ」を使うと、食欲をそそるピリッと辛いスパゲティをご家庭で手軽にお楽しみいただけます。

ピエトロオリジナルスパゲティ

ベーコンとほうれん草のペペロンチーノ

●材料
ベーコン・ほうれん草・スパゲティ（1人前100g）

●作り方
①ベーコンは好みの大きさに切ってよく炒め、5cm長さに切ったほうれん草を加える。
②スパゲティを茹でて皿に盛り、1人前大さじ2のスパドレペペロンチーノを加え混ぜる。
③具材をのせてでき上がり。

ソーセージと青じそのペペロンチーノ

●材料
ソーセージ・青じそ・スパゲティ（1人前100g）

●作り方
①せん切りにした青じそを水にさらしてアクを抜き、ソーセージは好みの大きさに切って炒める。
②スパゲティを茹でて皿に盛り、1人前大さじ2のスパドレペペロンチーノを加え混ぜる。
③具材をのせてでき上がり。

株　主　メ　モ

決算期	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日　なお、中間配当を実施する場合の株主確定日は、9月30日といたします。
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	3月31日　その他必要がある時には、あらかじめ公告いたします。
株式名義書換	●名義書換代理人　中央三井信託銀行株式会社　東京都港区芝三丁目33番1号 ●同事務取扱所　〒168−0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 （お問合わせ先 郵便物送付先）　中央三井信託銀行株式会社　証券代行部　証券代行事務センター 電話 03-3323-7111（代表） ●同取次所　中央三井信託銀行株式会社　全国各支店 日本証券代行株式会社　本店及び全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞
貸借対照表及び損益計算書掲載のホームページアドレス	http://www.pietro.co.jp/

（お知らせ）住所変更、名義書換請求、単元未満株式の買取請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル及びインターネットのホームページで24時間受付しております。

●フリーダイヤル　0120-87-2031（自動応答）

●ホームページアドレス　http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

なお、証券保管振替機構をご利用の方は、お取引のある証券会社にお申し出ください。

ホームページもご覧ください

財務情報をはじめ、商品情報、オンラインショッピングなど
様々なコンテンツをご用意しています。ぜひご覧ください。

http://www.pietro.co.jp/

株式会社 ピエトロ

〒810-0001　福岡市中央区天神三丁目4番5号
電話 092-716-0300（代表）